



3年目を迎えた本校の「音楽会」。子供たちの意欲の高まりとともに、大きな成果を積み重ねてきました。今年度は参観者の人数制限を設けず、800人を超える皆様にお越しいただきました。家での練習や衣装のご配慮、子供たちへの声援、温かなご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

「やさしい大人」が多くなったのはなぜ？

学校経営をしていると、教育の本質を考えさせられる文章に出会うことが多々あります。その中から抜粋になりますが3点紹介します。ここに紹介するような「やさしい人になりたがる大人」が増えた真偽と理由を、考えていただけたらと思います。

エッセイ 1 「厳しく言う大人がいない」

出展：現代ビジネス 大人に叱ってもらえないZ世代が直面する「やさしさという残酷」 御田寺 圭

「今の時代は、若い子には酷」 元プロ野球選手・イチロー氏、訪れた高校での話

今の時代、指導する側が厳しくできなくなって、何年くらいなるかな。僕が初めて高校野球の指導にいったのが智弁和歌山。このとき中谷監督もそんなこと言っていた。なかなか難しい、厳しくするのは…。これは酷なことなのよ。高校生たちに自分たちに、**自分自身で厳しくして自分たちでうまくなれて、酷なことなんだけど**、でも今そうなっちゃっているからね。

ある時代までは、遊んでいても勝手に監督・コーチが厳しいから、全然できない子でもあつてまでは上がってこられた。やんなきゃしょうがなくなるからね。でも、今は全然できない子は上げてもらえないから、上がってこられなくなっちゃう。それ自分でやらなきゃ。なかなかこれは大変。

「剥き出しの自己責任」

現在は、甘えや怠けを容赦なく指弾する「厳しい大人」をやってくれるような人が若者の周りにはいなくなってしまった。それは「**自分で自分を厳しくコントロールできない者は(だれからも指導されたりすることなく)、そのまま放置される**」ということのコインの裏表である。

いわば、「やさしさという残酷」ではないだろうか。すべては自己責任と切り捨てられてしまう。

「責任を負う人がいない時代」

これは一般企業の教育・指導にも共通した問題だ。上司が部下に厳しい指導をしようにも、ハラスメントとして告発されてしまう**リスクが高いし、厳しい指導をしたせいで心が折れたり気持ちが萎えたりして辞められてしまうため、腫れもの扱いしながら敬遠する。**

本来、「厳しい大人」というのは、若者を「一定のラインまで引き上げる」ことを、責任をもって保証してくれる人でもあつた。その指導やフィードバックが厳しくても辛くてもしんどくても、とりあえず信じてついていけば、ある程度の高みにまでは自分を運んでくれる、そういう指導責任を頼もしく引き受けてくれる人でもあつたのだ。

「厳しい大人に出会えたらラッキーだ！」

「厳しい大人」がいなくなった今の世の中では、「やさしい大人」には事欠かない。それは「直接の監督責任・指導責任を負わなくて済むからこそそのやさしさ」であると心得なければならない。いくなれば**無責任に由来するやさしさだ。**

人間は相手になんら責任を取らなくてもよい時であれば、いくらでもやさしい言葉を並べるし、たいした裏付けもなく楽観的観測を述べたりする。それで相手が変な方向にのぼせ上がってしまおうが現状に満足して停滞してしまおうが、**極言すれば「知ったことではない」からだ。**

今の若い人が「厳しい大人」に出会える確率は、ものすごい勢いで低下している。出会えたとしたら本当にラッキーだ。それが人生を変える出会いになる可能性は大いにあるからだ。苦勞も多いし、自分の自由な時間も減ってしまうかもしれないが、絶対にその人を手放すべきではない。

エッセイ 2 「自分の限界を少し超えてみる」

11月13日(月) 校長講話より 引用: retu27.com

「野球大会(イチロー杯)での話」 イチロー氏、少年野球大会での話

皆さんは、メジャーリーグでも活躍したイチロー選手を知っていますか？ 小学生の野球の大会で、イチロー選手がお話したことを紹介します。

「マイアミ・マーリンズのイチローです。今年の僕がみんなにかけてあげられる言葉を少し探してみました。今年メジャーリーグで3000というヒットを達成することができました。こういうことがあると、たくさんの人から褒めてもらえます。そして、イチローは人の2倍も3倍も頑張っていると言う人が結構います。でも、そんなことは全くありません。

人の2倍とか3倍頑張ることってできないよね。 みんなも頑張っているからわかると思うんだけど。頑張るとしたら自分の限界…自分の限界って自分で分かるよね。その時に自分の中でもう少しだけ頑張ってみる。ということを重ねていってほしいなというふうに思います。

人と比較ではなくて、自分の中でちょっとだけ頑張った。 そのことを続けていくと、将来、思ってもいなかった自分になっている。と僕は思うし、実際、僕だってメジャーリーガーになれると思っていなかったし、アメリカで3000本打てるなんてことは全く想像ができなかったんだけど、今言ったように、自分の中でちょっとだけ頑張ってきた。それを重ねてきたことで、今現在の自分になれたと実感しているので、今日はこの言葉をみんなに伝えたいと思います。」

「ほんの少しの差が、大きな成長につながる」

つまり、人と比べてではなく「自分の限界を少し超えてみる」習慣、そういう癖をつけてほしいということです。

たとえば、全速力で走るより、少しだけゆっくり走ると、とても楽ですね。逆に、全速力よりも、ほんの少しだけでも頑張って走ると、とても大変です。**ほんの少し楽をするか、ほんの少し限界を超えるか、そのほんの少しの差が、大きな成長につながるのです。**

100%の力に対して、99%の力しか使わない、つまり「自分の限界を超えない」ようにトレーニングしていると、苦しむことがない代わりに、 $99\% \times 99\% \times 99\% \dots$ と、どんどん自分の力が下がっていきます。計算できる人は、全力を「1」として計算してみてください。

$$0.99 \times 0.99 \times 0.99 \times 0.99 \dots =$$

これを100回繰り返すと、**ものすごく小さな数字になります。**

それに対して、自分の限界をほんの少し超えて、限界より少しでも頑張ると、 $101\% \times 101\% \times 101\% \dots$ といった感じで、人間は成長できるのです。同じ様に、全力を「1」として計算すると、

$$1.01 \times 1.01 \times 1.01 \times 1.01 \dots =$$

これを100回繰り返すと、**ものすごく大きな数字になります。**

「“積み重ねる”という言葉が、最も重要」

わずか0.01の差、ほんの少しの差が、成長するかしないかを分ける大きな境目になるということです。ただ、「言うは易く行うは難し」簡単なことではありません。

人の2倍3倍頑張るのは無理ですが、自分の限界に挑めるか挑めないか、この差が大きな違いになってくるようです。

そして、イチロー氏の話の中で「積み重ねる」という言葉が、最も重要です。「自分の限界を少し超えてみる」ことを、毎日の習慣のようにして、日々自分の限界に挑んでいく…、ことの大切さです。

皆さんは色々なことを頑張っていますね。毎日の勉強やスポーツ、今度の音楽会に向けての練習もそうです。人の2倍も3倍も頑張ることは無理ですが、でも、**「自分の限界を少し超えてみる」習慣(クセ)を大切にしてほしいと思います。**

エッセイ 3 「自分は絶対に正しい」歪んだ正義

引用：歪んだ正義 「普通の人」がなぜ過激化するのか（著：大治朋子 毎日新聞出版）2020/8/3

「人間の凶暴性が牙をむく」

コロナ禍で、歪んだ正義を盾に、人間の凶暴性を垣間見る記事を目にすることが多くなりました。災害や犯罪などによって、人々の不安や恐怖が高まっている時は「**認知資源の不足などから抑制力が低下し、敵意や差別感情が噴き出しやすくなる**」と言います。社会が不安定な時には、敵意や差別感情を「正当化」する理由を見つけやすくなり、また周囲の人々からの支持が得られやすいと感じて抑制力はいっそう低下しやすくなるというのです。自分や自分が帰属意識を抱く集団を「絶対的被害者＝善」と見立て、「絶対的悪」である他者への攻撃を正当化するという「歪（ゆが）んだ正義」です。

「カスタマーハラスメント（カスハラ）」

最近よく聞くようになったカスハラ。顧客が、従業員に不当な苦痛を与えたり、悪質なクレームをつけたりするもので、**従業員が心や身体の健康を害してしまい退職、最悪の場合は自殺してしまうこともあります**。クレームは、商品やサービスに不満や意見をもつ顧客が問題点を指摘し苦情をいう行為。その指摘から商品やサービスの質を高められることから、それは企業の成長に不可欠なものだとも言えます。しかし、理不尽な言いがかりや暴言などの度が過ぎた言動・行動はカスハラです。

「カスハラが増えた背景」 何事も、事象の背景を知ることが大切

- **企業ごとのサービスレベルの差** 「弁当をレンジで温める」「席に水を持ってくる」を当たり前と思いつ込み、店舗や企業ごとのサービスの違いを理解できない、受け入れられない方もいると言われている。
- **過剰なサービス** 企業は厳しい生き残り競争に打ち勝つため、「接客」「商品の包装」など過剰すぎるサービスが普及してしまい、それが一般的と思われやすくなってしまった。
- **従業員の能力の差や人材不足** 従業員の能力の差が大きくなったことや人材不足などが原因にもなっている。お客によっては対応などに不満を持ってしまう方も多い。
- **ストレス社会** カスハラを行うことで自分のストレスを発散しようと考えている方。また、**不慣れな従業員の態度や発言を許容できず、ストレスが爆発してしまい悪質クレマーなどに発展**してしまう。

「悲鳴をあげる学校」 親の“イチャモン”から“結びあい”へ 旬報社 小野田 正利 より

モンスターペアレントとは「非常識で理不尽な要求や苦情、非難、文句などを園や学校に対して突きつける親」です。名付け親である向山洋一氏も、客観的に見て常識の範囲内で意見を言う親を、そうとは言っていません。私も、こういった人格否定の言葉を使うのではなく、その要求の**中身や行動を、保護者と教師の間の議論（話し合い）の基軸に据えよう**と訴え続けてきました。

要求の中身が、(1)学校や教師がきちんと向き合い、改善への展望を出すべき「要望」なのか、(2)学校の守備範囲はいくらか超えているが、教師と保護者の双方の知恵を生かしながら問題を小さくしていくべき「苦情」レベルなのか、(3)当事者双方がどんなに努力を重ねても解決が不可能な「無理難題要求」に相当するものかを、客観的に区別して冷静に対応することが、不可欠です。

それでも、よかれと思って教師が関われば関わるほど、抜き差しならない状態に教師が追い込まれ、休職や、時には自殺という不幸な結末を迎えるほどの極めて難しいトラブルのケースもあります。

この場合に、最大の被害者は、教師個人もさることながら、当の子供たちです。**教師が消耗して、学校も機能不全に陥れば、学びの場の活力が失われるからです。被害者は、いつも子供たちです。**

エッセイ 1「無責任に由来する優しいだけの大人」、エッセイ 2「自分に厳しく他人にも厳しい大人」、エッセイ 3「歪んだ正義を振りかざす大人」、3話の**違いは『他者意識の有無』**ではないかと感じました。自分だけのことを考えて、自分さえよければ、その結果、相手がどう受け止めようと、相手がどうなろうと関係ない、自分がいい顔をしかたくて…、他者意識が欠如していることに課題の根っこがあるように思います。その場しのぎの「いい人」は、相手も自分も不幸にします。**学校経営の責任者として、自分自身を厳に戒めて参ります。**

<12月の行事予定>

※ 予定は変更になる場合がございます。

まちこみメール等でお伝えしますので、ご確認よろしくお願いたします。

※ 表中の（）内の数字は学年、○内の数字は校時。例：（5）5年生 ○3時間目

日	曜	給食	朝	行 事 予 定	授業時数					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金	○	モ	保護者会(3,4,5)	4	4	4	5	5	5
2	土									
3	日			昭島市青少年フェスティバル 広報						
4	月	○	長、モ	読書旬間始 保護者会(1,2,6)	4	5	5	5	5	5
5	火	○	読		5	5	6	6	6	6
6	水	○	特	小教研授業⑤(2-2のみ5時間授業)	4	4	4	4	4	4
7	木	○	読		5	5	6	6	6	6
8	金	○	モ	寺子屋 個人面談(さ)終 体力づくり週間終	4	4	4	5	5	5
9	土									
10	日									
11	月	○	安、モ		4	5	5	5	5	5
12	火	○	読		5	5	6	6	6	6
13	水	○	集	大空指導終了 校内研授業⑤(5-2のみ5時間授業)	4	4	4	4	4	4
14	木	○	読		5	5	6	6	6	6
15	金	○	モ	読書旬間終 寺子屋	4	4	4	5	5	5
16	土									
17	日									
18	月	○	生、モ		4	5	5	5	5	5
19	火	○	コ		5	5	6	6	6	6
20	水	○	集	クラブ活動	4	4	4	5	5	5
21	木	○	避	避難訓練	4	4	4	4	4	4
22	金	○	モ	大掃除 給食終	4	4	4	4	4	4
23	土									
24	日				4	4	4	5	5	5
25	月	×	特	終業式 午前授業 給食なし	4	4	4	4	4	4
12月26日(火)~1月7日(日) 冬期休業日				12月26日(火)・1月5日(水)	日直出勤					
				12月27日(水)・28日(木)・1月4日(木)	学校閉庁日					
				12月29日(金)~1月3日(水)	年末年始休					
7	日			昭島市新春駅伝大会	富士見丘小学校教員4チームが参加！ ぜひ応援を！！					
8	月			成人の日						
9	火			始業式 午前授業 給食なし	4	4	4	4	4	4

下校時刻のめやす 4時間授業…13:30 5時間授業…14:40 6時間授業…15:35

< 学校からのお知らせ >

12月の生活目標 「相手の気持ちを考えて、言葉づかいに気をつけよう」

12月の保健目標 「こまめに水を飲みましょう」

第1回図書館を使った調べる学習コンクール in アキシマ

11月25日(土)午後のアキシマエンスにて「第1回図書館を使った調べる学習コンクール in アキシマ」の表彰式が行われました。応募者数316名のうち、市長賞、教育長賞、図書館長賞、優秀賞など16名が受賞されました。[富士見丘小学校の児童が12名も表彰されました。](#)受賞された皆さんおめでとうございます。

体育の授業時の上着の着用について

冬季期間の体育の授業時間において、必要に応じて上着の着用が可能です。お子様と相談してご用意ください。その際、次の事項に気を付けていただきますようお願いいたします。

運動中、必要に応じて着脱します。 インナーシャツ等の使用はご遠慮ください。

- ・派手なイラストなどが無いトレーナー（ワンポイントは可）
- ・フードのないもの
- ・ジッパーなど金具のないもの
- ・必ず記名をしてください。

冬季休業期間及び3学期の始業式について

12月26日(火)から1月8日(月)まで冬季休業期間(冬休み)となります。12月27日、28日、1月4日は学校閉庁日のため教職員の勤務はありません。(警備員はおります。)12月29日から1月3日までは年末年始のため機械警備となります。

また、今年度も、**冬休みはタブレットを持ち帰りません。**冬休みは、家族団らんで過ごしたり、読書を楽しんだり、心がゆったりとする時間をお過ごしください。

3学期の始業式は1月9日(火)です。特別時程、給食なしの4時間授業となります。持ち物等につきましては、後日配布するお手紙でご確認ください。

読書旬間について

12月4日(月)から15日(金)まで今年度2回目の読書旬間となります。保護者の皆様には読み聞かせにご協力いただきありがとうございます。3学期にも第3回読書旬間(2月5日(月)から16日(金)まで)を予定しております。

ご予約が合いましたら、読み聞かせにご協力いただきますようお願いいたします。

一緒に考えてみませんか

12月10日(日)は世界人権デーです。

1948年12月10日 第3回国連総会(パリ)において、「すべての人民とすべての国とが達成すべき共通の基準」として、世界人権宣言が採択されました。1950年の国連総会で「世界人権デー」として決議されました。

多様性が尊重されている現在、お子様と一緒に人権について考える時間を作ってみませんか？

図画工作科より

使い切った絵の具の色がありましたら、ご家庭で補充して頂きますよう宜しくお願いいたします。

< 学年・さくら学級・専科からのお知らせ >

第 1 学年より **スマイル**

☆保護者会について

12月4日(月)15:00~ 各教室にて2学期の保護者会を行います。2学期の学習や生活の様子について・あゆみについて・冬休みの生活について・3学期の予定などをお伝えします。ご多用と存じますが、ぜひご出席ください。よろしくお願いいたします。

☆予備のマスクについて

給食袋を毎日準備して下さりありがとうございます。忘れてしまった時のために、必ずランドセルの中に**予備のマスク**を1枚入れておいていただきますようお願いいたします。

☆書き初め(硬筆)について

書き初めの練習が始まります。**4Bの鉛筆**を12月8日(金)までに記名したものを筆箱に入れて持たせてください。

☆「おうちにここ大作戦」について

生活科の学習で、家庭で自分の仕事(お手伝い)をする活動を行います。お子さんのできる範囲で、計画的に自分の仕事に取り組み、おうちの方に励ましの言葉をいただけたらと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

第 2 学年より **ステップ**

☆生活科『えがおのひみつ、たんけんたい』

保育園や幼稚園、老人ホーム、富士見湯などを見学してきました。保護者ボランティアの皆さま、長時間ありがとうございました。

☆保護者会について

12月4日(月)15:00~各教室にて2学期の保護者会を行います。

2学期の学習や生活の様子について・あゆみについて・冬休みの生活について・3学期の予定などをお伝えします。お忙しいと思いますが、ぜひご出席ください。よろしくお願いいたします。

☆書き初め(硬筆)について

書き初めの練習が始まります。4Bの鉛筆を12月8日(金)までに記名したものを筆箱に入れて持たせてください。

☆2組の下校時間について

12月6日(水)に、2組は、5時間目が研究授業になるため、下校時刻は14時20分ごろになります。2組は下校時刻が違いますので、お気を付けください。

☆九九の暗唱について

九九の学習が始まりました。1~9までの九九の学習は終わりました。子供たちは一生懸命九九を唱えています。音読の機会にぜひ聞いていただき、励ましをお願いします。

第 4 学年より **ステップアップ ~ step up!!**

☆出前授業について

12月7日(木)の総合の時間にニッセイアセットマネジメントの方による出前授業があります。4年生は、「いのち×暮らし」をテーマに学習を進めています。今回は、「みんなでつくるSDGs人生ゲーム」を通して、「誰一人取り残さない未来」を実現するために自分達ができることについて考えます。どのような活動をしたのかについて、お子さんから聞いてみてください。

☆予備のマスクについて

給食袋を毎日準備して下さりありがとうございます。忘れてしまった時のために、必ずランドセルの中に**予備のマスク**を1枚入れておいていただきますようお願いいたします。

さくら学級より

☆「1/20~21 昭島市立小学校展覧会@アキシマエンス」

市内特別支援学級在籍の児童の作品は全員出品される予定です。詳細は別途通知します。

☆「1/27(土) 探究発表会」

日頃の学習の成果を披露する機会として、今年度初の行事として「探究発表会」を開催します。さくら学級は、ランチルームや各教室、ピオトープで展示発表と対面発表を計画しています。

※ 3・5・6年、音楽科からののお知らせはありません。保護者会やマスクについては、全学年共通です。